

# 秋田県沖合域の水温状況 (令和6年6月)

漁業調査指導船「千秋丸」により6月3日から4日にかけて行った観測によると、水温の状況は次のようになっています。

表層	「平年並み」の水温です。(平年との水温差平均: $-0.1^{\circ}\text{C}$ )
50 m層	「平年並み」～「かなり高い」水温です。(平年との水温差平均: $+1.7^{\circ}\text{C}$ )
100m層	「平年並み」～「やや高い」水温です。(平年との水温差平均: $+0.8^{\circ}\text{C}$ )
200m層	「やや低い」～「やや高い」水温です。(平年との水温差平均: $+1.0^{\circ}\text{C}$ )
300m層	「やや低い」～「やや高い」水温です。(平年との水温差平均: $+0.1^{\circ}\text{C}$ )

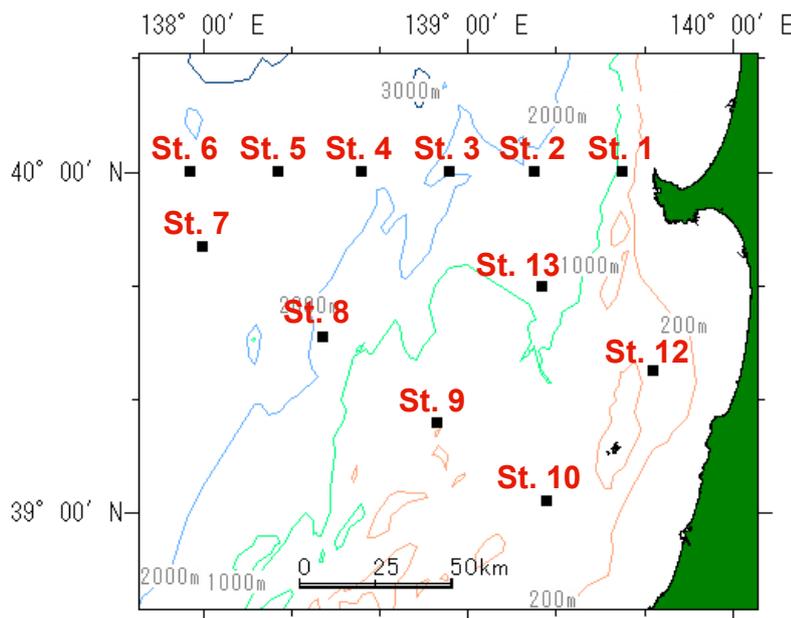


図1 調査船千秋丸による観測定点(St. 1～13)

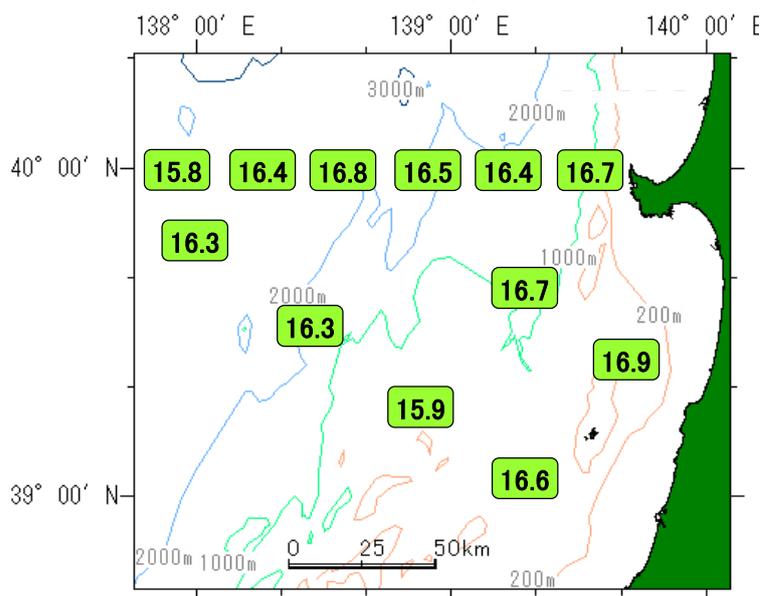
表1 水温の評価区分

評価	偏差※	出現確率
はなはだ高い	+200超える	約22年以上に1回
かなり高い	+130超える ～ +200以下	約7年に1回
やや高い	+60超える ～ +130以下	約3年に1回
平年並み	±60以内	約2年に1回
やや低い	-130以上 ～ -60未満	約3年に1回
かなり低い	-200以上 ～ -130未満	約7年に1回
はなはだ低い	-200未満	約22年以上に1回

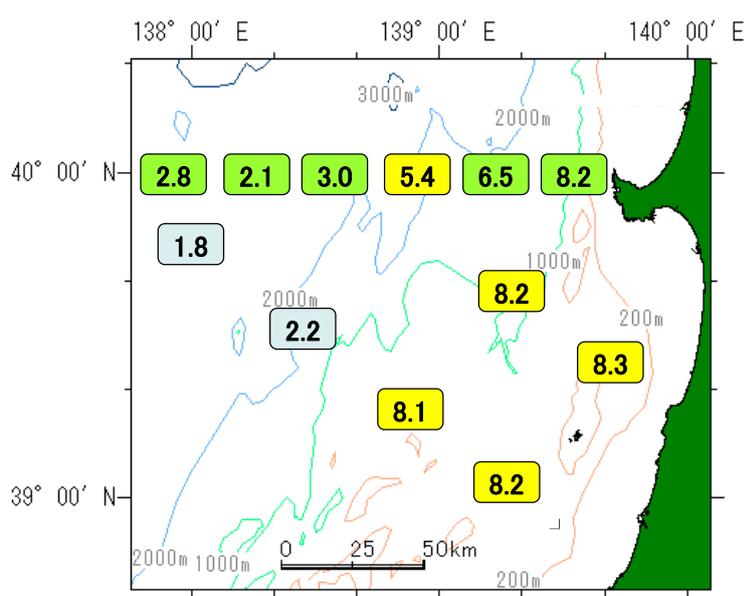
※偏差 = (観測値 - 平年平均値) / 平年標準偏差 × 100

平年 = 過去30年間(1994～2023年)

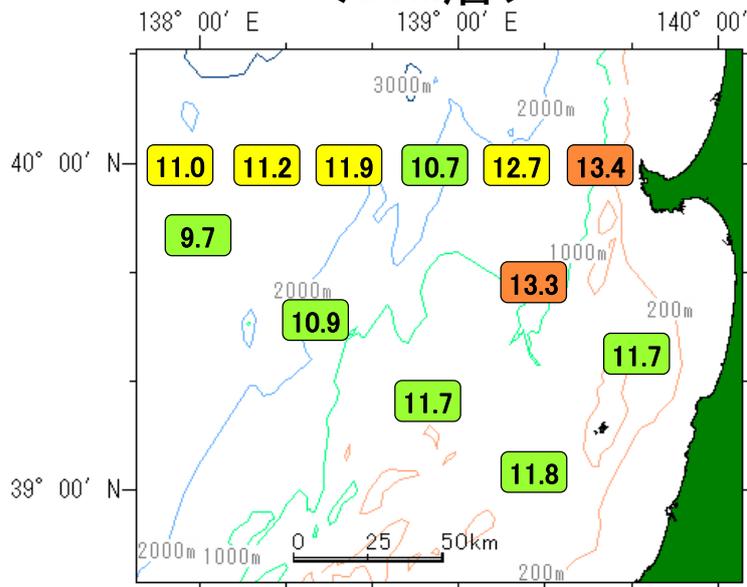
### <表層>



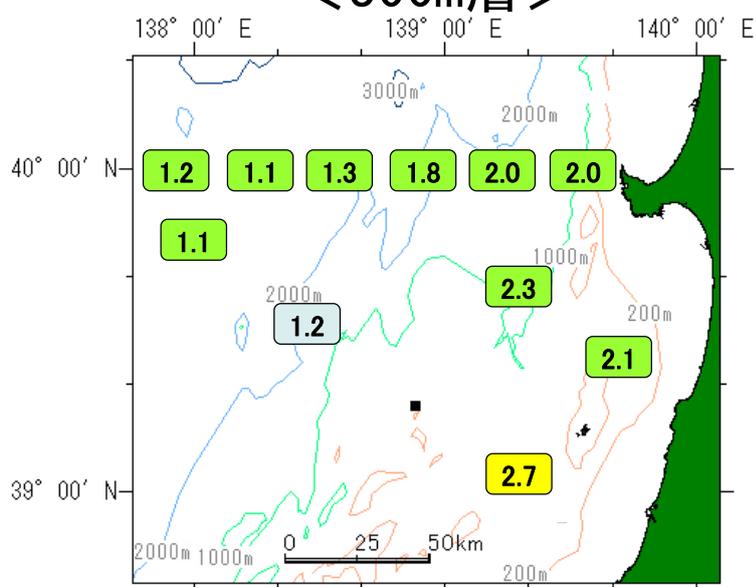
### <200m層>



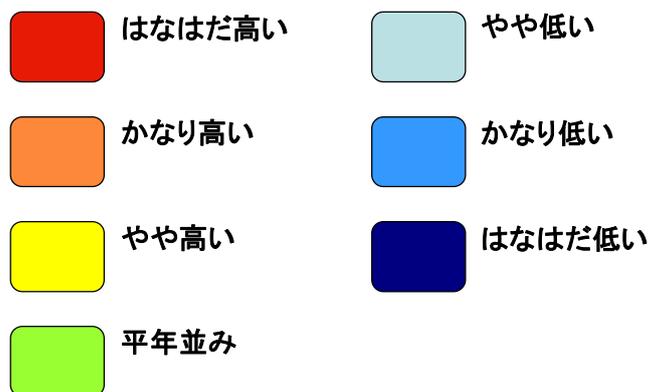
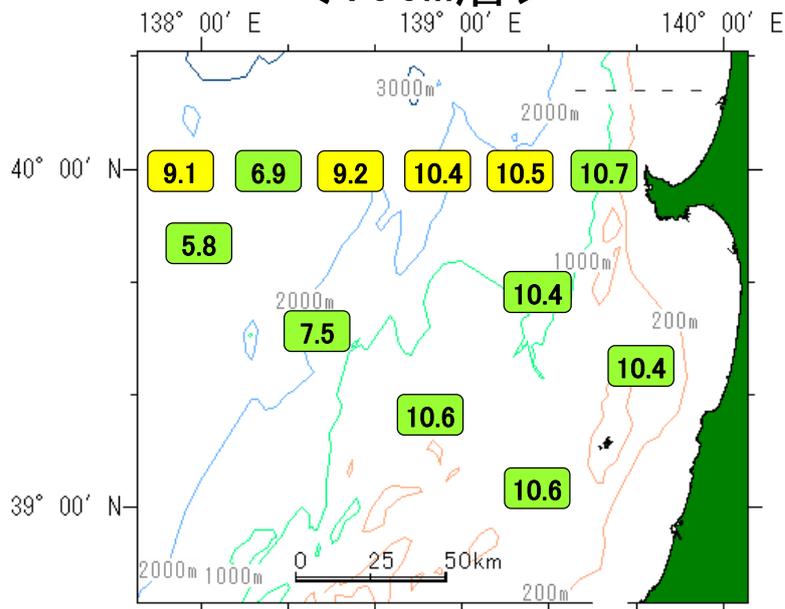
### <50m層>



### <300m層>



### <100m層>



<図2 各層の水温観測値(°C)と評価>